○職員 of 定年等に関する規則

平成7年11月1日

規則第8号

(趣旨)

第1条 この規則は、職員 of 定年等に関する条例 (平成7年但馬広域行政事務組合条例第10号。以下「条例」という。) の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(勤務延長)

第2条 条例第4条第1項の規定による勤務延長 (以下「勤務延長」という。) を行う場合における同条第3項及び第4項に規定する職員 of 同意は、書面によって得るものとする。

(再任用)

第3条 条例第5条第1項の規定による再任用 (以下「再任用」という。) は、再任用を行おうとする者の従前 of 勤務実績に基づく選考により行うものとする。

(辞令)

第4条 任命権者は、次の各号の一に該当する場合は、辞令を交付しなければならない。

- (1) 職員 of 定年退職する場合
- (2) 勤務延長を行う場合
- (3) 勤務延長 of 期限を延長する場合
- (4) 勤務延長 of 期限を繰り上げる場合
- (5) 勤務延長 of 期限 of 到来により職員 of 当然退職する場合
- (6) 再任用を行う場合
- (7) 再任用 of 任期を更新する場合
- (8) 再任用 of 任期 of 満了により職員 of 当然退職する場合

(報告)

第5条 任命権者は、毎年6月末日までに、前年度に定年に達した職員 of かかる勤務延長 of 状況並びに前年 of 5月1日以後 of 1年間における再任用及び再任用 of 任期 of 更新 of 状況を管理者に報告しなければならない。

(委任)

第6条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、管理者が定める。

附 則

この規則は、平成7年11月1日から施行する。